

HEART NEWS LETTER

コミュニケーション力を育成する為の外国語(英語)活動



小学校外国語(英語)活動の本格実施がスタートして1年が経ちました。外国語(英語)活動のねらいも「言語の習得ではない」ということから、児童生徒のコミュニケーションの素地、態度を育むための様々なコミュニケーション活動が全国的に実施されています。

しかし、小・中の学習期間で見たときに、未だに「外国語(英語)活動」は「英語の習得」という考え方や、知識を身に付けるための教育にどうしても偏り、学習指導要領の趣旨が活かされていないという懸念の声も多く聞こえてきます。

そのような課題を解決していく、またより良い「外国語(英語)活動」を行っていくためには、小・中学校の「外国語(英語)活動」において、私たちは「児童生徒の何を育むのか」について今一度明らかにし、コミュニケーション活動の重要性をとらえ直し、活動を進めて行くということが大切です。

中学校では高等学校の入試内容に関連付けた読解中心の内容(知識を身に付ける)がどうしても多くなりますが、新しい学習指導要領でも強調されているようにリスニング、スピーキングを盛り込んだ**コミュニケーション教育を軸とした、4技能を総合的に伸ばす教育**を行うのが大変重要です。

例えば、多くの学校にある「明るい子」「思いやりのある子」「自ら〇〇する子」という教育目標は、知識だけを身に付ける教育だけでは達成できません。特に今日の国際化社会では「対人コミュニケーション力」、「国際的に通用するコミュニケーション力」が様々な場面で求められており、その能力を育むためにも外国語(英語)活動におけるコミュニケーション活動が大変重要です。

特にALTの有効活用ということにおいては、児童が、意欲的に、**気持ち・思い・考えなどを発信できるアクティビティー**を通して、ALTや友達との積極的なコミュニケーション活動を行うことが効果的です。それは、**児童生徒のコミュニケーション力は、実際にコミュニケーションを図っている最中に育成されるから**です。

「読むこと」「書くこと」はもちろん大事な学習活動です。しかし、児童生徒が**英語でのコミュニケーションへの喜び**を先に見出すことから、知識欲を高めることに繋がるケースもあります。ペーパーテストで良い点を取れなくても、コミュニケーション活動の中で、ALTや先生、クラスメートと楽しく進んで何かを伝えようとする児童生徒へは、その児童生徒の変化(プロセス)を適切に評価してあげることも大切です。適切な評価がコミュニケーション力の素地や基礎を大きく育むことに繋がる可能性が高いからです。私たちは児童生徒たちの中にそういった変化を見いだせること、ちょっとした成長に大きなエネルギーをもらいます。



そしてALTと一緒に授業を進めて行く上で大事なものは、まず**ALTたちが共にその変化に素直に感動し、一緒に何を育みたいのかを共有し、授業づくりを進めていくこと**だと考えています。

HEART NEWS LETTER

全国で活躍! ハートコーポレーションのALT紹介 2012

今年度も、多くのALTが、全国の小学校・中学校・高等学校・幼稚園・保育園での英語教育、国際理解教育に携わっています。
どんなALTが活躍しているか、ご紹介します。

第2回 ALT: David Otto/ Tyson Fitch

1. David Otto



- 出身：オーストラリア シドニー
- ALT経験年数：3年
- 趣味：言語を学ぶこと、音楽を聞くこと、ビデオ作成、読書、旅行、様々な文化を知ること

●日本の好きなところは？

とてもフレンドリーで、礼儀正しい人々が大好きです。日本の文化も音楽も好きです。日本の物は、何でも好きです。（朝の満員電車以外は…）

●メッセージ

たくさん子どもたちに彼らの周りの世界について学んでもらいたいです。言語だけではなく、様々な場所の生活について知ってもらい、違う文化の人々の違いだけではなく、似ている点もたくさん知ってもらいたいです。

英語を学ぶことは、難しいかもしれませんが、必ず話せるようになるので頑張りましょう。

そして、別の言語を学ぶことや学んだ時間は必ず、将来役に立ちます。



2. Tyson Fitch



- 出身：アメリカ カリフォルニア
- ALT経験年数：3年
- ALTとしても勤務の中で、最も心に残った出来事は？

私が勤務している学校では、毎年中学3年生が卒業する際、英語の授業で楽しかったことや一番の思い出、一番好きな英語のフレーズ等、彼らの思いを描いた文集を作ります。その文集から、生徒が英語の授業でいろいろなことを学んでくれたことが分かります。そのような授業に関わられたこと、少しでも彼らの手助けになることができたことがとてもうれしかったです。

●ALTとして今後の目標は？

教師としてのスキルアップ。日本の文化についてもっと理解できるようになりたいです。



中学校で英語を教えるDavid Otto



Tyson Fitch作成 English ボード

株式会社ハートコーポレーション/ハート英会話スクール

〒310-0805 茨城県水戸市中央2-6-10

電話：029-226-8010 FAX: 029-233-3455

代表取締役 若林立美

業務内容：全国の自治体、教育委員会へ外国語指導助手を配置
企業研修、英会話スクール運営

株式会社ハートコーポレーション首都圏

業務内容：首都圏を中心とした教育委員会への外国語指導助手を配置

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-8-1-903

電話：03-5665-2254 FAX: 03-5645-2264

